



令和3年12月24日(金)
国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

**「R3千葉国道管内CCTV設備設置その2
工事」において「公募型指名競争入札方式(総合
評価落札式)」等を試行します。**

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しています。

今回発注する「R3千葉国道管内CCTV設備設置その2工事」については、以下のとおり「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」等を試行します。

- ①「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」
- ②「施工箇所が点在する工事の積算」
- ③「余裕期間制度(任意着手方式)」(工事着手期限:令和4年4月1日(金)まで)
- ④「配置予定技術者の専任を要しない期間」(令和4年6月30日(木)まで)
- ⑤「機器単体費の提示」
- ⑥「世界的な半導体不足による工期延期等について」

※詳細は、次ページをご覧ください。

<ul style="list-style-type: none"> ■千葉国道事務所ホームページ https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/ ■公式ツイッター情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku 	 ホームページ	 Twitter
発表記者クラブ		
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会		
問い合わせ先		
国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所		
電話 043-287-0311 (代表)		
副所長	うへだ しんや 上田 信也	さかい よしあ 防災情報課長 酒井 与志亜

《工事概要》

- (1) 工事名 : R3千葉国道管内CCTV設備設置その2工事
(2) 工事場所 : 千葉県千葉市美浜区真砂地先 外5箇所
(3) 工期 : 工事の始期から267日間(工事着手期限:令和4年4月1日)
(4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)
(5) 工事種別 : 通信設備工事
(6) 工事内容(概要) : CCTV設備
- ・CCTV装置(簡易型) 6台
 - ・伝送装置 6台
 - ・無停電電源装置 6台
 - ・支柱 6基

《公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《施工箇所が点在する工事の積算について》

施工箇所が点在する工事について、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を適用します。

《余裕期間制度(任意着手方式)について》

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限の間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

任意に始期を設定できる工事着手の期限は、令和4年4月1日(金)としています。

《配置予定技術者の専任を要しない期間について》

本工事は、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資器材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任(監理)技術者の専任を要しないものです。

専任を要しない期間は、令和4年6月30日(木)までを予定しています。

《機器単体費の提示について》

CCTV設備について、機器単体費を歩掛見積参考資料に提示します。

《世界的な半導体不足による工期延期等について》

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延期を実施します。

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書 交付 : 令和3年12月24日(金)
○競争参加資格確認申請書 提出期限 : 令和4年 1月11日(火)
○入札書・工事費内訳書 提出期限 : 令和4年 2月 3日(木)
○開札日 : 令和4年 2月 8日(火)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

